

2012年度
ふりかえり号
発行2013年5月19日

まちごぐひと

自転車文化タウンづくりの会 ニュースレター Vol. 8



中学生の時に自転車通学を始めてから50年、毎日のように自転車に乗る生活は続いています。自転車に乗りはじめてから私の人生は楽しくなりました。

健康維持にも環境保全にも良い自転車ライフを多くの方に勧めるには自転車の利用環境の改善が必要と考えて、堺で自転車のまちづくりを始めて14年になりました。

今は大阪、京都、滋賀にも自転車の活用を進める仲間が出来て、協力できるようになり活動も活発になってきました。

21世紀は環境の世紀とか高齢化社会の中で健康維持に最適とか自転車が注目されるようになり、行政、市民、マスメディアの自転車に対する関心が高まっています。

自転車事故の増加など、必ずしも良い面ばかりではありませんが、マイナスの面をプラスに変える逆転の発想で「、、、だから自転車のルールの周知徹底と自転車レーンや駐輪場の整備が必要なのです」と声を大きくして活動していきたいと思います。

自転車文化タウンづくりの会 幹事 中村博司

御堂筋
サイクルピクニック



シンポジウム

「御堂筋に自転車レーンを！」

「自転車の適正利用・御堂筋に自転車レーンを」テーマとする御堂筋サイクルピクニックも第4回を迎え、アピール走行302人、全体では約500人が参加しました(4月14日実施)。アピール走行では最終出発と同時に初発組が帰ってくる状態で、全コースに走行の列がつながったこととなります。会場では22の出店販売、タンDEM車他の試乗会、自転車ファッションショー、抽選会のほか、トークショーも行われました。ひとえにご協力いただいたみなさまのおかげとお礼申し上げます。一方、運営の不慣れ、テーマの訴え方に工夫が必要と言った反省点のご指摘もいただきました。

3月24日には「番外編」として「御堂筋に自転車レーンを！シンポジウム」を開催し、当会の活動報告・提案、大阪市大吉田先生による「海外の自転車事情」の講演、「パネルディスカッション：御堂筋の走り方」を行いました。御堂筋まちづくりNWの今西さん、おおさか元気NWの西嶋さんをパネラーに迎え、自転車に関心ある人だけでない幅広いディスカッションが行われました。「御堂筋に自転車レーンを」の具体的な提案につなげていきたい2つのイベントでした。



御堂筋でのアピール走行の様子



御堂筋サイクルピクニック集合写真



シンポジウムでのパネルディスカッションの様子

第三回まちなか自転車空間コンクール

「自転車の“いいね!”をみんなで集めよう!」をテーマに、「まちなか自転車空間コンクール」を開催しました。第三回となる今回は、より気軽に参加してもらおうとFaceBookでも応募できるようになりました。駐輪場部門、走行空間部門、その他の部門、のそれぞれの部門に様々な視点から作品が集まりました。審査の結果、グランプリ1点、準グランプリ1点、特別賞5点が選ばれました。

優れた事例から、まちなかでの自転車のあり方についての意識向上と今後の整備のヒントをつかみ、自転車問題の解決の一助になればと願っています。



グランプリ

自転車ルール教室(ウィーラーズクール)
撮影場所: ATC



準グランプリ

駐車場の一部を駐輪場に!
撮影場所: 大阪市浪速区難波中2丁目



特別賞(マンホール賞)

自転車レーンを走って御所へGO!
撮影場所: 京都市中京区 烏丸丸太町~烏丸御池

自転車寺子屋

自転車寺小屋では月1回次のような活動を行っています。

2012年11月に国土交通省/警察庁から発表された「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」の意味を確認し、このガイドラインを活用するように道路管理者へ働きかけるのかについて勉強会を開催しました。

この内容に即した「御堂筋の自転車レーン」案を作成し、シンポジウム「御堂筋に自転車レーンを!」などでアンケートを実施しました。

大阪の各地から梅田北ヤードにある勤務先までの約10kmを通勤することを想定して、実際に走行した5ルートの「大阪自転車通勤ルートマップ」をホームページに公開しています。

寺子屋の様子(あおぞら財団にて)



大阪自転車スタンプラリー



スマートフォンで参加できる「大阪自転車スタンプラリー」を実施し、それにあわせてスタンプポイントを回る自転車ツアーを開催しました。

10月は大阪の水辺と近代建築巡りを(7名参加)、1月には上町台地の寺社や旧跡を巡りました(7名参加)。

スタンプを集めるツアーは初めての試みで、スタンプをゲットする喜びに皆湧きました。



この事業は上町台地マイルドHOPEゾーン協議会のまちづくり提案助成事業を受けて開催しました

タンデム自転車



「新たな希望が見つかりました」

2人乗りのタンデム自転車で大野川緑陰道路をサイクリングした視覚に障がいのある人の言葉です。

「大阪でタンデム自転車を楽しむ会」が正式に発足して1年。たくさんの笑顔とやさしさに出会える活動です。どうぞ一緒に。

「大阪でタンデム自転車を楽しむ会」が正式に発足して1年。たくさんの笑顔とやさしさに出会える活動です。どうぞ一緒に。

2013年 こんなことを 予定中

- まちなか自転車空間コンクール
 - 自転車まちめぐりツアー
 - 御堂筋サイクルピクニック
 - 自転車寺子屋
 - ニュースレター・HPによる情報発信
- いつも待ってます! あなたの企画

会員募集中!

- 一般会員数 21人
- 賛助会員数 4団体
- メーリングリスト登録数 177人
- 一般会員 2000円
- 学生会員 1000円
- 賛助会員(1口) 5000円

発行 自転車文化タウンづくりの会

〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-1-1 あおぞら財団内
(Tel) 06-6475-8885 (Fax) 06-6478-5885
電子メール: webmaster@aozora.or.jp
HP: sky.geocities.jp/cycletown_osaka
ブログ: blog.goo.ne.jp/cycletown-osaka